



新春特別公開

今年こそ、あの美仏に逢う。

浄瑠璃寺

上: 特別名勝及び史跡 浄瑠璃寺庭園 平安時代
 国宝 浄瑠璃寺本堂 平安時代
 右: 重要文化財 吉祥天女像 鎌倉時代
 どちらも画像提供: (一社) 木津川市観光協会

三重塔初層開扉・
 薬師如来特別公開

1月1日(水)―3日(金)、
 8日(水)―10日(金)
 9:00―17:00 ※好天の日に限る

吉祥天女特別公開

1月1日(水)―15日(水) 10:00―16:00

灌頂堂 大日如来特別公開

1月8日(水)―10日(金) 10:00―16:00



石仏の里 当尾地域

浄瑠璃寺や岩船寺などの古刹や石仏が今も残る「当尾」地域は、古くは「塔尾」と記され、その地名は、浄瑠璃寺三重塔(国宝)、岩船寺三重塔(重要文化財)、随願寺(廃寺)の三重塔のほか、岩船寺十三重石塔や五輪塔(いずれも重要文化財)など、数々の塔が立ち並び、塔の尾根が形成されたことに因むとされています。



この地域には、平安時代より修行僧の行場が設けられ、今も、鎌倉時代後期から室町時代にかけて造立された繊細で芸術性の高い石仏を観ることができます。

府指定有形文化財 わらい仏
 (岩船三尊阿弥陀磨崖仏) 鎌倉時代



岩船寺

上: 重要文化財
 岩船寺三重塔
 室町時代
 右: 如意輪観音像
 画像提供: (一社)
 木津川市観光協会

如意輪観音・弁財天・
 羅刹天特別公開

1月1日(水)―15日(水)
 9:00―16:00



夜間特別拝観

—— 冴ゆる夜に、静寂を愛でる。 ——

住職の法話をお聞きいただき、
仏と向き合う静寂の夜。
平安時代から続く信仰の形をご体感ください。
岩船寺では、絵馬に願い事を書いて奉納し、
成就するよう祈る法要があります。

【開催日】令和7年1月13日(月・祝)

令和6年12月19日(木)受付開始(令和7年1月9日(木)正午まで受付予定・先着順)

JR木津駅から門前まで、移動はすべて
ジャンボタクシーで快適に移動できます。

浄瑠璃寺・岩船寺どちらも巡るコース |定員9名|

9,000円
(拝観料・税込)

17:35[集合] JR木津駅出発 = 18:00 岩船寺 = 19:00 浄瑠璃寺 =
20:45 JR木津駅 = 21:05 近鉄奈良駅 = 21:15 JR奈良駅

※いずれのコースも
最小催行人数1名

4,800円
(拝観料・税込)

岩船寺夜間特別拝観コース① |定員9名|

16:45[集合] JR木津駅出発 = 17:10 岩船寺 = 18:30 JR木津駅

5,000円
(拝観料・税込)

岩船寺夜間特別拝観コース② |定員9名|

18:05[集合] JR木津駅出発 = 18:30 岩船寺 =
19:45 JR木津駅 / 19:40 近鉄奈良駅 = 19:50 JR奈良駅

5,000円
(拝観料・税込)

浄瑠璃寺夜間特別拝観コース |定員9名|

18:45[集合] JR木津駅出発 = 19:00 浄瑠璃寺 =
20:45 JR木津駅 = 21:05 近鉄奈良駅 =
21:15 JR奈良駅

重要文化財
岩船寺阿彌陀如来坐像
平安時代

詳細・申込はこちら



国宝 浄瑠璃寺三重塔 平安時代
画像提供: (一社)木津川市観光協会



浄瑠璃寺

極楽浄土を表現した庭園は、国の特別名勝及び史跡に指定されており、宝池を中心に、西に本堂・九体阿彌陀仏、東に三重塔・薬師如来を祀る平安時代の形を今に伝えています。平安時代には、京都を中心に九体の阿彌陀如来を祀るお堂が多く造られたと云われますが、現存しているのは浄瑠璃寺だけです。本堂の九体阿彌陀如来像からは、平安末期、末法の世にあって社会情勢の不安が重なる中で極楽浄土を夢見る浄土信仰の高まりを間近に感じ取ることができます。

また、池の東に佇む三重塔は、平安時代末期に京都一条大宮から移築されたものとされ、本堂・九体阿彌陀如来像とともに国宝に指定されています。

当尾地域の豊かな自然が見せる四季折々の美しさと、悠久の歴史を感じ名刹です。



京都府木津川市加茂町西小札場40 ☎0774-76-2390

拝観時間: (12月~2月)10:00~16:00(受付15:30まで)

(3月~11月)9:00~17:00(受付16:30まで)

岩船寺

深い緑につつまれるように建つ三重塔や古色を秘めて佇む本堂から、山寺の風情が感じられます。

寺の縁起では、天平元年(729年)に聖武天皇の勅願で建立されたと伝えられ、本堂に安置されている阿彌陀如来坐像は、高さ3メートルに迫る丈六の坐像。平安時代に一本のケヤキから切り出された一本造りの仏像は、その大きさから重量感を感じますが、表情は柔和な印象で、肉身の漆箔、衣の彩色も見ることができます。

また、普賢菩薩騎象像は、令和6年12月に113年ぶりの修復を終え、通常拝観が可能となりました。もとは三重塔に納められていたもので、女性的で優美な姿は、藤原時代の優作とされます。辰・巳年の守護本尊で、特に女性からの信仰を集めています。

関西花の寺二十五カ所のひとつでもあり、境内は季節の花も見どころです。



京都府木津川市加茂町岩船上ノ門43 ☎0774-76-3390

拝観時間: (12月~2月)9:00~16:00(受付15:45まで)

(3月~11月)8:30~17:00(受付16:45まで)



〈企画・問合せ〉



お茶の京都

お茶の京都 DMO (一社) 京都山城地域振興社

京都府宇治市宇治乙方7-13京阪宇治ビル1階 TEL:0774-25-3239 [平日8:30-17:15]

お茶の京都

このチラシは予告広告です。お申し込みにあたっては、WEBにてご旅行条件をご確認の上、お申し込みください。